

日本天文学会2010年春期年会 広島大学東広島キャンパス

宙博
ソラハク

宙博（ソラハク）2010 実施 概要

藤原 洋

2010年 3月24日

(株)ナノオプト・メディア代表取締役社長
(株)ナノオプトニクス・エナジー代表取締役社長
(株)インターネット総合研究所代表取締役所長



NANO OPT Media

はじめに

～先端科学が夢と地球環境を次世代に～

「人類は宙にふれて進化する」

人類は宙を見上げ、謎を解明することで、時代の扉を開いてきました。宙博（ソラハク）は先端技術の象徴である宇宙をキーワードに地球の未来を考えるイベントです。宙博の名前はそんなところからきています。



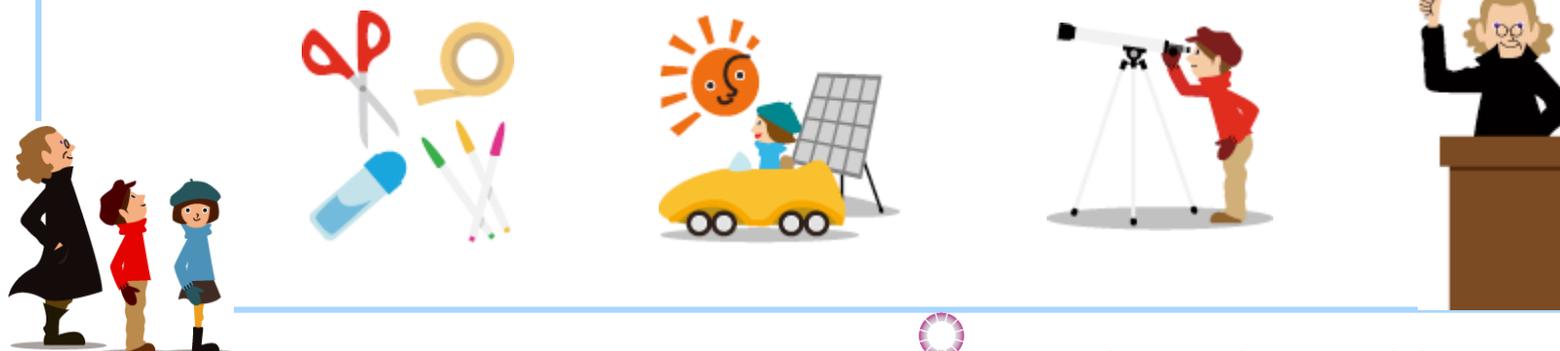
宙博は2009年に初めて開催、初回にも関わらず約26000名もの方にご来場いただきました。

今年も昨年同様「人類はソラを見上げて進化する」をテーマに最先端の科学や技術から生まれる環境エネルギー分野への貢献、それらをわかりやすく紹介し、一般消費者の知的好奇心をくすぐり、夢と希望とわくわく感を与えるイベント、宙博を開催いたします。

● 宙博(ソラハク)の特徴

宙博では、宇宙・天文という先端科学が作る「吸引力」を通して、好奇心旺盛な一般消費者をひきつけ、普段の暮らしを見つめ、地球の未来を考えるというイベントです。

1. 宇宙と環境、サイエンスと産業、さらに今の生活と未来の生活をそれぞれ結びつけるという、唯一のコンセプトを持つイベントです。
2. 来場者の知的好奇心の満足度を重視したイベントです。
3. 参加団体、参加企業のイメージをアップする、さまざまな企画を予定しています。
4. 日ごろ接触することが難しいサイエンティストの講演など、工夫を凝らしたプログラムをお届けします。
5. サイエンスの面白さを体験できるイベントを目指し、特に未来を担う子供たちの理科離れを改善し、産業への興味を刺激します。



● 開催概要

名称 宙博（ソラハク） 2010
日程 2010年10月28日（木）～31日（日） ※3月17日現在予定
開催時間 10:00-18:00（最終日17:00閉場） ※いずれも入場は閉場の30分前まで
会場 科学技術館（東京都千代田区北の丸公園） ※3月17日現在予定
主催 宙博実行委員会
運営 株式会社ナノオプト・メディア
後援 関係省庁（申請予定）

来場目標30,000人以上

大学共同利用機関法人 自然科学研究機構国立天文台、独立行政法人 宇宙航空研究開発機構、
 独立行政法人 科学技術振興機構、大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構、
 社団法人 日本航空宇宙工業会、社団法人 日本望遠鏡工業会、社団法人 日本天文学会、
 財団法人 日本宇宙少年団（YAC）、一般社団法人 太陽経済の会、NPO法人 子ども・宇

宙・未来

の会、日本惑星科学会、東京大学数物連携宇宙研究機構(IPMU)、京都大学大学院理

学研究科

附属天文台、東京大学大学院理学系研究科附属天文学教育研究センター、世界天文

年2009

日本委員会、太陽光発電技術研究組合、日本科学未来館、一般社団法人 太陽光発電

協会、

財団法人 コンピュータ教育開発センター、神奈川県教育委員会、

社団法人日本教育工学振興会 (JPEI)、埼玉県教育委員会、千葉県教育委員会

（以上2009 年実績）

※上記は3月17日現在の情報です。今後変更になる可能性があります。
 予めご了承ください。

主要プレイガイドにて発売予定

入場券

グラフィック・デザイン:文京図案室

イラスト:オザワミカ コピー:みのだ文案

オフィス

企画・制作 S2株式会社



● イベント作りの体制

□ 実行委員会

宙博では、天文・宇宙・環境・エネルギー分野の世界でもまさに第一線のサイエンティストによる「宙博実行委員会」を結成しています。日ごろ接触することのないサイエンティストによる企画と実際のお話は、とりわけ子供たちにとって大きな刺激となり将来を動かすものとなるでしょう。

□ 運営

数々の展示会を主催している、総合イベントオーガナイザー「ナノオプト・オプトメディア」が、イベント企画・運営の豊富なノウハウでイベントを確実に取りまとめます。

□ 総合プロデュース・企画・制作・アート・コンセプトデザイン

大ピカソ展など最先端の文化アートイベントを手がけるエスツー株式会社がプロデュースします。他のイベントにはない、さまざまな仕掛け、統一感のある空間と楽しいイベント作りと情報発信を行います。



来場者の知的好奇心の満足度最大化
スポンサーイメージアップの満足度最大化



● 宙博実行委員会

宙博は通常のイベントと異なり、天文・宇宙・環境・エネルギー分野のエキスパートによる実行委員会を構成しております。日ごろ接触することのない第一線のサイエンティストのお話は、とりわけ子供たちにとって大きな刺激となり将来を動かすものとなるでしょう。

<実行委員長>

海部 宣男（世界天文年日本代表、前国立天文台長）

<実行委員>

小宮山 宏（三菱総合研究所理事長、前東京大学総長、社団法人フューチャーデザインセンター最高顧問）

観山 正見（大学共同利用機関法人 自然科学研究機構 国立天文台 台長）

立川 敬二（独立行政法人 宇宙航空研究開発機構理事長）

松本 紘（京都大学総長）

柘植 綾夫（芝浦工業大学学長）

狼 嘉彰（慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科委員長）

家 正則（大学共同利用機関法人 自然科学研究機構国立天文台 教授、次世代超大型望遠鏡プロジェクト長）

渡部 潤一（大学共同利用機関法人 自然科学研究機構国立天文台 天文情報センターセンター長・アーカイブ室長）

鈴木 厚人（大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構長）

村山 斉（東京大学数物連携宇宙研究機構(IPMU)機構長）

吉井 讓（東京大学大学院理学系研究科 教授）

柴田 一成（京都大学附属天文台長）

杉山 直（名古屋大学 教授）

清水 浩（慶應義塾大学環境情報学部 教授/株式会社SIM-Drive 代表取締役社長）

藤原 洋（(株)ナノオプトニクス・エナジー/(株)ナノオプト・メディア/(株)インターネット総合研究所代表取締役）

在)

順不同、敬称略（以上2009年実績 2010年2月1日現



● 会場について

科学技術館

か がく ぎ じゆつ かん



■ 会場の特性

一般来場者のうち、特に科学や天文に興味を持つ方の集客が確実です。全館の常設展示のコンセプトもまさに宙博のコンセプトと合致しています。また、平日でも平均して3000人程度の見込み来場者が館内に滞留しています。



◀ 科学技術館 ▶

102-0091

東京都千代田区北の丸公園2-1

【東京メトロ東西線】

「竹橋」駅下車（1b出口） 徒歩7分

「九段下」駅下車（2番出口） 徒歩7分

【東京メトロ半蔵門線】

「九段下」駅下車（2番出口） 徒歩7分

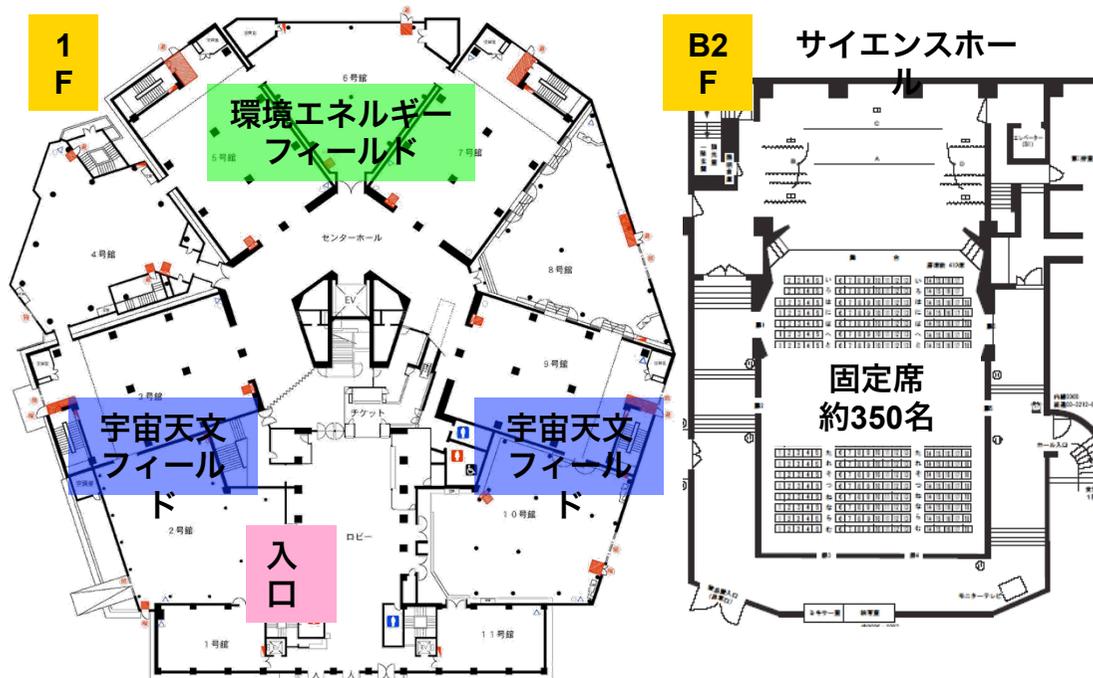
【都営地下鉄新宿線】

「九段下」駅下車（2番出口） 徒歩7分



「体験する」「考える」 会場作りとストーリー

「人類は宙にふれて進化する」というテーマにそって、宇宙・天文フィールドを通じて 環境・エネルギーフィールドで、ライフスタイルを考える/体験する会場作りを行います。会場は、さまざまなアートプロジェクトを手がける、アートプロデューサーがトータルコーディネートを行うことで、「宙スタイル」を一貫して 感じられる空間を作り上げます。



宙(ソラ)タウン (環境・エネルギーフィールド)

今年2回目の開催となる「宙博」では、子供たちに宇宙や環境をより身近に感じてもらえるよう、会場内に「宙タウン」(ソラタウン)を企画しております。

- ・電気自動車はガソリン自動車と何が違うのか？
- ・環境エネルギーの利用は生活や環境にどのような変化を起こすのか？
- ・学校や自宅のエネルギーはどのように作られるようになるのか？

子供たちには「宙タウン」の中で実際に体験してもらうことにより、「どのように自分たちの生活が変わるのか？」「どういった良い点があるのか？」「困った点はないのか？」などについて、子供特派員として自由にレポートしてもらいます。

特に「スマートグリッド」と呼ばれるような世界が、いかに自分たちにとって身近で大切であるか？を子供の目線で感じられる企画展示を目指します。



● 宙タウンのコンセプト

ようこそ、宙タウンへ！
宙タウンは、ヒータン博士がつくった街です。
夢でも、遠い未来のはなしでもありません。

ここでは、ソラちゃんは電気自動車を利用しているし、
宙君は宇宙を見て、楽しい夏休みの宇宙旅行の計画を立てています。

エネルギーの使い方、自動車も、みんなの住むところとはちょっと違うはず。
宙タウンでの楽しみ方は、いつものみんなの生活とはちょっと違うはず。
ヒータン博士は、宙タウンをみんなが楽しく便利に生活できる街にしようと考えています。

何が変わったのか？
何をもっと変えられるのか？

さあ、みんなで考えてみましょう！



● 宙タウンイメージ

各テーマのブースは実際に使用している環境や店舗、家庭のイメージを再現します。





2009年開催実績



● 2009年 来場者数



12.3 2009 3 [木], 4 [金] Green by IT&Science
フォーラム、展示会
thu 5 [土], 6 [日] ファミリーを対象とした
レクチャー、ワークショップ、展示会 6 sun
東京国際フォーラム | 展示ホールB

12/3日 (木) 雨のち曇り

2,915 人

12/4日 (金) 晴れ

3,200 人

12/5日 (土) 曇りのち雨

8,911 人

12/6日 (日) 晴れ

11,346 人

会期4日間合計

26,372 人

(※再入場者も含む累計)



● 開催内容

- 宇宙・天文学フィールド
- 環境・エネルギーフィールド
- レクチャー・ワークショップ
- S サイエンス観日
- ✂ ワークショップ

※当日、展示内容が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
※再入場の際、中学生以上の方は、チケットの半券をご提示ください。

「宙博」を100倍楽しむ方法...
サイエンス・ナビゲーターに質問しよう!

各分野の専門家(サイエンス・ナビゲーター)が各ブース内をご案内します。素朴な疑問から専門的な内容まで、知りたいことがあったら(サイエンス・ナビゲーター)にどんどん質問してみてください。
※時間帯・ブースによっては、サイエンス・ナビゲーターが不在の場合がございます。あらかじめご了承ください。



開催の様子 会場前



● 開催の様子
宇宙・天文フィールド



開催の様子
環境・エネルギーフィールド



開催の様子

ワークショップ/キッズコーナー/宙博ショップ



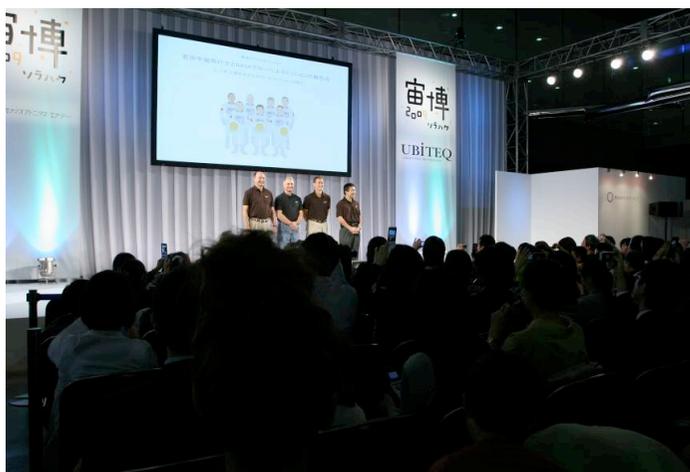
開催の様子 レクチャーフィールド



環境大臣 小沢 鋭仁 氏



若田光一宇宙飛行士とスペースシャトルクルー



名古屋大学 杉山 直 教授「宇宙の始まりに迫る」



● 告知活動

★ 広告出稿

～ 新聞 ～

- 【朝日新聞】（東京版）
- 【産経新聞】
- 【フジサンケイビジネスアイ】
- 【朝日小学生新聞】
- 【教育家庭新聞】

～ 雑誌・タブロイド ～

- 【airport magazine】
- 【WWD】
- 【月刊イッキ】
- 【SPA!】
- 【たのしい幼稚園】
- 【おともだち】
- 【小学五年生】
- 【小六】
- 【月刊アフタヌーン】

～ オンライン ～

- 【Yahoo リスティング】
- 【google アドワーズ】
- 【Yahoo 行動ターゲティング】
- 【環境メディア

トップページ



★ 駅張りポスター

※掲出駅（11/30～12/6）

【銀座線】上野、神田、三越前、日本橋、新橋、
虎ノ門、溜池山王、
赤坂見附、青山一丁目、表参道

【丸の内線】池袋、大手町、東京、四ツ谷、新
宿三丁目、新宿

【日比谷線】秋葉原、茅場町、銀座、日比谷、
六本木、上野

【東西線】高田馬場、飯田橋、九段下

【千代田線】大手町、霞ヶ関、明治神宮前

【有楽町線】銀座1丁目

【半蔵門線】渋谷

【副都心線】渋谷

【東横線】渋谷、横浜、自由が丘

【田園都市線】渋谷、三軒茶屋、二子玉川

【目黒線】目黒

【浅草線】新橋、浅草

【三田線】日比谷、神保町

【大江戸線】六本木、汐留

【新宿線】新宿三丁目



● 告知活動



★ポスター



★DM



★オフィシャルWebサイト



★フロアガイド



★メールDM



各メディアにおける記事 (会期前および会期後)

～ 新聞 ～

- ・【朝日新聞】(東京・夕刊)
- ・【朝日新聞】(札幌・夕刊)
- ・【夕刊フジ】(東京)
- ・【フジサンケイビジネスアイ】
- ・【科学新聞】
- ・【教育家庭新聞】
- ・【読売新聞】(東京・夕刊)
- ・【釧路新聞】

～ 雑誌・タブロイド ～

- ・【ぴあ】
- ・【R25】
- ・【VA】
- ・【理科教育ニュース】
- ・【NATIONAL GEOGRAPHIC】
- ・【週刊アスキー】
- ・【月刊天文ガイド】
- ・【メロガイド】
- ・【日経Kids+】
- ・【Newton】
- ・【日経サイエンス】

「仲間に恵まれた」若田さん活動報告 都内でイベント

国際宇宙ステーションに長期滞在した若田光一さん(46)が4日、東京都内で開かれた世界天文年にながだイベント「宙博」に参加し、活動報告を行った。

参加した飛行は米スペースシャトルエンタープライズで若田さんを迎えに行き、一緒に地球に帰還した「エンタープライズ」のマークボランスキー船長が、宇宙では日本の実験機を運ぶの最終的な積み立てなどの任務に「一緒にあたり広輪活動や企業などへの活動報告のために来日した活動報告会では、宇宙ステーションの様子をビデオで紹介し、ボランスキー船長が「今回の任務はきつはずで完成させるのはもちろん、若田さんを通じてぜひという重要なものだった」と冗談交じりに話した。若田さんも仲間と一緒に「若田きぼう」実験棟を完成させることができたと話した。

「宙博2009」開幕 宇宙開発や天文学、探検工ネルキの最前線を紹介する「宙博」では、若田光一(46)が「朝日新聞社を協力」が8日、東京都千代田区の実験棟

最先端の科学を体験 宙博2009

2009年(平成21年)12月19日(土曜日)

「宙博2009」は、最先端の科学を体験できるイベントとして、12月19日(土曜日)に東京都千代田区の実験棟で開催された。若田光一さん(46)が「朝日新聞社を協力」が8日、東京都千代田区の実験棟

「宙博2009」は、最先端の科学を体験できるイベントとして、12月19日(土曜日)に東京都千代田区の実験棟で開催された。若田光一さん(46)が「朝日新聞社を協力」が8日、東京都千代田区の実験棟

際アフォーラムを開幕した。新型ロケットH2や無人宇宙船H2Vの試射などが並んだほか、宇宙服の試着コーナーもあり、訪れた人たちは興味深さに見入り、賞賛の声を上げていた。4日前10時15分からは、宇宙飛行士の若田光一さん(46)も登場する。

また、東京入は、会場では、南米チリの標高6000mにわたる新設した世界最南地点の地上観測が、赤外線を初観測したと報告した。これまでに地上観測では見られなかったようなガスが観測でき、星の誕生や死の姿が想像できるといわれている。



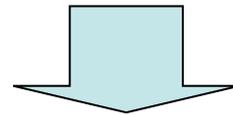
～ オンライン ～

- ・【楽天wooman】
- ・【MSNデジタルライフ】
- ・【Yahoo! ニュース】
- ・【BIGLOBEニュース】
- ・【@niftyニュース】
- ・【エキサイトニュース】
- ・【livedoorニュース】
- ・【Infoseekニュース】
- ・【フジサンケイビジネスアイニュース】
- ・【TARIOSATE NET】
- ・【RBB TODAY】
- ・【mediajam】
- ・【Bio impact】
- ・【ITmedia News】
- ・【中国情報局ニュース】
- ・【sorae.jp】
- ・【mixiニュース】
- ・【STOCK CAFE】
- ・【ガイドミー!】
- ・【環境メディア】
- ・【週アスPLUS】
- ・【時事ドットコム】
- ・【デイリースポーツオンライン】
- ・【YOMIURI ONLINE】
- ・【アットマークアイティ・モノイスト】
- ・【GIZMODE】
- ・【アマーバニュース】

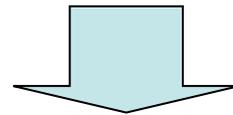


● 宙博の目指すものとは？

宇宙科学/宇宙航空工学/環境エネルギー分野
最先端の研究活動と一般消費者を直結



国民的な科学に対する好奇心を刺激



科学技術創造立国を実現！

